

平成22年度第2回宮城の将来ビジョン推進本部会議議事要旨

日 時 平成22年6月11日(金) 16時15分から17時20分まで

場 所 行政庁舎4階「庁議室」

1 開 会

2 議 事

第2期行動計画に係る「政策課題」及びその検討手法について

【 企画部政策課長より、資料1「第2期行動計画に係る政策課題(案)一覧表」及び資料2「平成22年度における宮城の将来ビジョン推進本部会議開催スケジュール」に基づき説明。 】

【 関係部長等より、政策課題として提案する理由等を資料1「第2期行動計画に係る政策課題(案)一覧表」に基づき説明。 】

企画部長：これから、政策課題として決定するかどうか議論していくが、事前に幹事会で出された意見について、事務局から説明をお願いします。

政策課長：6月8日(火)に開催した幹事会において、企画部から2点ほど意見が出された。1点目、待機児童解消の促進については、今年度に待機児童が解消する計画であることを考えると、更に促進するという部分がどうかという意見、2点目、ストーカー・DV被害防止対策の推進については、事案の重大性はよく分かるが、個別事業の中で議論をしていければ、全庁的な政策課題の検討まではどうかという意見である。しかしながら、この8つの政策課題については、本部会議で議論することで幹事会としてまとめたところである。

企画部長：それでは、来年度に向けて特に重点的に取り組む必要があるかどうか、あるいは、この9つのテーマで全体としてバランス的に良いかどうかという点を中心に議論いただきたい。まず、幹事会で出された意見に対して、先ほどの説明のほかには何か補足するところはあるか。

保健福祉部長：待機児童の解消に関しては、保育所の整備をしても待機児童の縮小には十分繋がっておらず、今後も引き続き整備が必要な状況にある。また、保育所の整備だけではなく、認定子ども園や家庭的保育なども更に強化しなければならないということを十分に御理解いただきたい。

ストーカー・DVに関しては、虐待防止にも非常に関連しており、保健福祉部としても、関係機関の人材育成、専門職員の配置強化、啓発資料の早期配布などの取組を強化しなければならない現状にあるので、警察とお互いに取り組むことが是非

必要だと思う。

警察本部長：警察だけで考えられることには限界があると思っており，部局横断的な検討ができる枠組みとすれば，非常に効果のある施策が期待できると考えている。

企画部長：その他，何か御意見ありますか。

環境生活部長：ストーカー・DVの関係だが，重要性は大変高いと思うが，ほかの政策課題とのバランスの関係で，政策課題として具体的，個別的すぎないか。

警察本部長：具体的に書きすぎているところがあるが，例えば児童虐待とか，子どもに対する性暴力とか関連する領域があるので，より広いテーマとして構成していたければありがたい。

企画部長：今の件については，課題の範囲とタイトルについて，改めて考え直すという条件でよろしいか。

警察本部長：政策課題として再構成できるよう，御協力，御指導をいただければありがたい。

企画部長：その他，何か御意見ありますか。

（ なし ）

企画部長：それでは，提案された8つの課題，9つのテーマをすべて政策課題として決定し，記載の検討手法で検討していくことにしてよろしいか。

一 同：異議なし

企画部長：ストーカー・DV被害防止対策の推進については，企画部及び関係部局も含めて，どういう問題の捉え方，内容にしていくか，それを再度考えるということにする。知事から何かコメントありますか。

本部長（知事）：非常に財政が厳しい中において，優先順位を付けなければならないので，今年度特に議論し，来年の予算に反映させるため，第2期行動計画の主要政策に掲げた課題をベースに政策課題を挙げていただいた。基本的にこれで良いと思う。ただ，政策課題だからといって予算が付くということではないので，事業の中身を良く考えていただきたい。また，特別養護老人ホームのことだが，今後，10年間で急激に高齢者の数が増え，一気に施設が不足する。2,000床という目標は仮に達成したとしても，特別養護老人ホームの需要は急激に増えてくるのは間違いないと思っている。政策課題に挙げるほどではないとは思うが，非常にこだわっている部分であるので，しっかりと対応していただきたい。それから，ストーカー・DVについては，書き方の問題だけであり，重要性については皆さん共通の認識を持っていると思う。私自身も，被害者だけでなく加害者に対するアプローチを全体として考えなければいけないとの問題意識を持っているので，併せて協議をしていただきたい。あと，農業の関係だが，マニフェストでは食料自給率の向上を掲げている。富県宮城という見方からすれば，競争力強化ということで結果的に生産者

の所得が上がれば目的は達成するが、食料自給率ということを考えると、所得が上がれば食料自給率が上がるという問題でもないので、その辺の関係なども考慮していただきたい。食料自給率を上げることは、マニフェストに掲げており、外せないテーマなので、それもしっかりと捉えていただきたい。

企画部長：ありがとうございました。以上で、本日のビジョン推進本部会議を終了する。

3 閉 会